

長万部町立長万部中学校

# 長中だより

明るく、仲良く、元気よ

第2号

令和6年 5月30日(木)

学校教育目標：個の能力を伸ばし、自立して社会の形成者となるための資質を養う教育の推進

## 「体育大会に期待すること」

校長 柴野貴史

体育大会に向けて、生徒たちは準備や練習に汗を流して頑張っています。今年度から体育大会のチーム編成が縦割りとなります。「com com lemon」「川村フェニックス」「空鬼青」の三チームです。各チームには各学年に定められた人数が割り当てられ、そのメンバーで力をあわせて体育大会に臨みます。競技に向かう生徒たちの頑張りを期待するところです。

さて、体育大会とありますように、日本には「体育」という言葉があります。欧米は「スポーツ」と言いますね。違いがあるのでしょうか。

スポーツの語源は「一時的に離れる」という意味だそうです。それが「気晴らし」そして「遊び」へと変わったとされています。しかし、日本に入るときに、楽しむことよりも、礼儀を重んじ、努力と忍耐を重ねる規律・訓練に変化した形で体育として導入しました。

近代化を強いられた明治政府はスポーツの普及を後押しし、体育として学校教育に導入しました。「富国強兵」の時代に、心身を鍛え健康の増進に役立つため、スポーツの核心である遊びの要素を排除してしまった。時代背景から遊んでいる暇など無かったことも想像できます。

スポーツは、体育となって一般化しましたが、最近では、体罰の問題、しごきや根性一辺倒などの間違った指導方法、監督や先輩・後輩間の礼儀作法の問題、勝利至上主義につながっているとされています。

何事も行き過ぎると問題がありますが、生徒たちの挨拶や努力している姿を見ると気持ちのいいものですね。体育大会でその姿をみることができるでしょうか！

もちろん、負けるより勝つ方がいいですが、本校の生徒たちには、勝ち負けに固執せず、大会準備や練習時の活動、各競技を楽しんで欲しいと思います。イキイキとした素敵な笑顔を期待しています。そして、対戦チームや個人をリスペクトし合うことができる、そんな生徒たちであって欲しいと思います。



## 見学旅行 ～ 盛岡の魅力を見つけよう！ ～

5月8日(水)から2泊3日で東北方面の見学旅行に行ってきました。今回の日程は次のとおりです。

〈1日目〉 7:00 学校出発 → 盛岡市内自主研修 → ホテル(盛岡市)

〈2日目〉 東日本大震災遺構伝承館 → 狛鼻溪 → 中尊寺 → ホテル(雫石町)

〈3日目〉 盛岡手づくり村 → 17:30 学校到着

天候に恵まれ、予定されていた活動をすべて実施することができました。日頃できない体験をし、集団で共に活動することで、ひとまわり大きく成長したのではないのでしょうか。また、多くの仲間との絆も深められたことと思います。テーマ「盛岡の魅力を見つけよう！ ～そうだ、東北に行こう。そこに、東北があるから。～」を達成することができたことでしょう。

この旅行で学んだことを今後の生活に活かしてほしいものです。

### 1日目



### 2日目



### 3日目



## 6月の予定

3日(月) 第2回補助教材費振替日

4日(火) 委員会

8日(土) 渡島中体連陸上(～9日)

10日(月) 1年耳鼻科検診

11日(火) 避難訓練

12日(水) 職員研修

14日(金) 歯科検診

15日(土) 今金ミュージックサマースクール(～16日)

18日(火) 3年長高オープンスクール

19日(水) 会議日

20日(木) 第3回スキルアッププロジェクト

23日(日) 吹奏楽祭

25日(火) 渡島中体連各種大会(～27日)

28日(水) 委員会